

2009年11月1日

水域指導者
高体連ヨット部顧問
ジュニアヨットクラブ指導者 各位

(財)日本セーリング連盟
オリンピック特別委員会
競技力向上委員会

ユース強化合宿参加のご案内

時下ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は選手強化事業に深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

私どもオリンピック特別委員会および競技力向上委員会では、次回ロンドンオリンピックへの強化体制を構築、オリンピック種目艇種別候補選手の競技力向上を図り、メダル獲得、複数種目の入賞を目標に諸事業を展開しております。

また、トップ選手の強化事業と並行し、私どもは平成15年度、文部科学省およびJOC(日本オリンピック委員会)よりジュニアからトップアスリートまでの一貫指導プログラムである「競技者育成プログラム策定のためのモデル事業」団体に認定され、それを受けた形で「次世代を担う選手の育成・強化」を大きな柱とする日本セーリング連盟ゴールドプランを策定しました。

他方、欧米各国はいち早くユース世代の育成・強化に取り組み、目を見張る実績を上げております。さらには近年アジア諸国、特にシンガポール、マレーシア、タイ、中国等もそれらに本腰を入れ、その成果が国際大会の結果に表れている現実があります。このままでは日本のセーリングが世界の流れから取り残される危機感を抱かざるを得ない状況であります。

私どもではこうした状況下、世界と戦える日本ユースセーラーの育成・強化をはかる合同合宿を12月、3月の年2回開催、徐々にではありますが、その成果を生み出し始めております。次年度以降はこれらをより充実したものとするために合同合宿以外にも各水域での合宿開催を計画しております。このプランを実践しさらなる成果を上げるためには指導者皆様のご理解、ご協力が不可欠と考えております。

つきましては、私どもが推進しております合同合宿に参加していただき「何を強化しているのか」「問題点は何か」等を皆様にご理解いただく機会を設けることといたしました。

すでに当該 12 月合宿の公示は両委員会 HP に掲載しておりますが、下記要領にて合宿参加のご案内をさせていただきます。

年末のご多忙の時期とは存じますが、ご検討いただければ幸いに存じます。

記

合宿名：2009 年ユースナショナルチーム強化合宿

場 所：和歌山セーリングセンター（和歌山 N T C）

和歌山県和歌山市毛見 1514

Tel 073-448-0251 fax 073-494-3252

期 間：2009 年 12 月 23 日（水）～28 日（月）5 泊 6 日

内 容：セーリング技術の向上と合わせて広範囲な知識習得

指導者各位に参加いただく目的：

指導者各位に次世代選手の育成・強化の現状を理解いただき、かつ次年度以降の各水域合宿でそれに参画、協力方の準備をしていただく

補 助：・ご自宅最寄り駅から和歌山までの JR 往復交通費

・ 5 泊 6 日の宿泊費、食費

*** 宿泊場所は当方にて準備します**

定 員：15 名

*** 申込が多数の場合はオリンピック特別委員会で参加の諾否を決めさせていただきます。**

なお、2010 年 3 月 24 日～28 日にも同じ和歌山で第 2 回目の合同合宿を開催 (ISAF ユース、420 級 World 補助対象、および 470 Jr. World 選考を併催) し、今回同様に皆様にご案内をさせていただきます。

参加申込：別紙申込書に所定事項を記載のうえ下記 Mail アドレスへ送信下さい。

E-mail mam-olytoku@jsaf.or.jp

締切日：2009 年 11 月 23 日（月）必着

以上

